

令和7年度 第1学年 授業改善推進プラン

台東区立東泉小学校

	育成を目指す資質・能力	児童・生徒の実態を踏まえた課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	・長音・拗音・促音・撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使う力。 ・時間的な順序や事柄の順序などを考え、場面の様子や登場人物の行動などから、内容の大体を捉える力。 ・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉える力。	・平仮名を正しく読んだり、書いたりすること。 ・文章の内容の大体を理解すること。 ・話の内容を正しく聞き取ること。 ・自分の考えや思いを伝えること。	・文章を書くときには、文字の表記の仕方に注意を促し、誤字は訂正する。 ・読み聞かせを聞いたり物語を読んだりして、内容や感想などを伝え合わせる。 ・話の中心は何かに気を付けて、話す人を見て話を聞く姿勢を、担任や EDA が指導し、身に付けさせる。 ・全体読みを重視し、適宜担任が文意のポイントを示しながら、内容を総合的に捉えさせる。 ・少人数で尋ねたり応答したりする話し合い活動を意図的に設ける。
算数	・正確に計算する力。 ・加法及び減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりする力。 ・ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力。	・たし算やひき算などを正しく計算すること。 ・問題を正しく捉え、式に表すこと。 ・ものの形の特徴や、形の構成について考えること。	・正しく計算できるように、朝学習や宿題などで繰り返し練習問題に取り組ませる。 ・式を答えさせるだけでなく、立式の根拠を、絵や図などを用いて考えを発表させたり、問題文を正しく読み取れるようにキーワードとなる言葉に下線を引かせたりする。 ・箱などの形を写し取って絵に書かせたり、色板を使って、様々な形づくりに取り組ませたりする。 ・学力向上推進ティーチャーを活用し、個の課題に応じたきめ細かな指導を行う。